

海陽町長 様

寄 附 申 込 書

一金 _____ 円也

「海陽町ふるさとづくり寄附基金」に寄附したいので、海陽町ふるさとづくり寄附基金条例施行規則第2条の規定により、申込みをします。

年 月 日

〒 _____

住 所

(フリガナ)

氏 名

電話番号

1 上記寄附金の使途の指定内訳

希望する事業の指定欄に○印を記入してください。指定先の記入のない場合は、町長が事業の指定を行います。

指定欄	事業の種類
	(1) はくぐくむまちづくり事業 ・安心して子どもを産み育てることができる事業（子育て、学校教育） ・豊かな人間性が育まれる事業（生涯学習、文化スポーツ） ・思いやりとふれあいがあふれる事業（福祉）
	(2) にぎわうまちづくり事業 ・交流によりにぎわいが生まれる事業（観光、歴史） ・まちに活力が生まれる事業（産業、雇用） ・豊かな自然を次代につなげる事業（自然環境）
	(3) すみよいまちづくり事業 ・安心・安全に暮らすことができる事業（防災、防犯） ・快適な生活空間をつくる事業（生活基盤、交通） ・住民とともに未来をつくる事業（協働、人権、行政経営）

2 寄附をしたことに関する住所、氏名等の公表について

寄附をしたことに関する住所、氏名等の公表について、該当の□にレ印をご記入ください。

- 住所(都道府県、市町村名まで)の公表について
 公表してもよい 公表を希望しない
- 氏名の公表(名字のみ)について
 実名を公表してもよい 公表を希望しない
- 寄附額の公表について
 公表してもよい 公表を希望しない

※ご記入いただきました個人情報、海陽町個人情報の保護に関する条例に基づき適正に管理いたします。

※裏面にもご記入ください。

3 ワンストップ特例制度の利用について

ワンストップ特例制度のご利用について、□にレ印をご記入ください。

- ワンストップ特例制度を利用しない（確定申告する）
- ワンストップ特例制度を利用する

*後日町から送付する特例申請書を提出してください。申請に要する費用は、申請者の負担となります。

*ワンストップ特例制度を利用する場合のみ、下記の欄にご記入ください。

性別	男・女	生年月日	年	月	日
----	-----	------	---	---	---

4 お礼の品のご希望について

海陽町外に在住の方から所定の金額以上のご寄附をいただいた場合、感謝の気持ちを込めて海陽町自慢の特産品等をお礼の品としてお贈りします。

お礼の品の贈呈希望について、次のいずれかを選択し、□にレ印をご記入ください。

- お礼の品の贈呈を希望する
- お礼の品の贈呈を希望しない（辞退する）

*「お礼の品の贈呈を希望する」を選択された方は、カタログまたはホームページよりお礼の品をお選びいただき、ご希望の返礼品の文頭5桁のコード（例：TMM01）を下記にご記入ください。

返礼品コード	個数	返礼品コード	個数

自由記入欄

※お礼の品配送の日にち指定はお受けできませんが、長期不在の予定や時間指定のご希望等があればご記入ください。